



★ 新型インフルエンザ予防接種の最新情報

- 1 中学生の実施期日 **1月14日(木)** から実施されます。
- 2 接種料金 **3600円**です。(1回の接種になります)
- 3 かかりつけの病院に連絡をとり、予約をしてから
予防接種を受けてください。
- 4 その他



●予防接種は、**保護者同伴で行うことが原則**となっていますが、やむを得ず生徒のみで受診する場合は、保護者同伴で受ける場合と**予診票の用紙が異なります**ので、事前に病院に連絡をとり、確認してください。
予診票は病院に準備してあります。

(予診票に保護者の署名がないと予防接種は受けられません。)

- ※ 保護者同伴で予防接種を受ける場合・・・片面刷りの予診票
- ※ 生徒のみで受診し予防接種を受ける場合・・・両面刷りの予診票
(裏面に保護者の同意欄があるもの)

★ 小川中学校のインフルエンザ情報です。

3学期に入り今のところ、インフルエンザによる欠席者はでていません。
(冬休み中には数名かかった生徒がいました)
全体的に、冬休み中の健康管理がうまくできていたようです。
これから季節性のインフルエンザが流行する時期ですので、引き続き予防対策をお願いします。

- 手洗い・うがいの励行
- マスクの着用
- 外出の自粛、からだの休養
- 咳エチケットの徹底
- 家庭での朝の健康観察(検温、体調チェック)



「新型インフルエンザ予防接種について」

病院から配布される説明文から一部抜粋

保護者の方へ：必ずお読み下さい

新型インフルエンザの予防接種について

【予防接種の対象となっている中学生に相当する年齢のお子様をお持ちの保護者の方へ】

保護者が同伴することなくお子様に新型インフルエンザの予防接種を受けさせる場合には、あらかじめ保護者の方が、この説明文書の内容をよくお読みいただき、ご理解いただくことが必要です。さらに、接種を受けるお子様にも保護者の責任のもとに説明し、納得させて予防接種を受けさせてください。そして、この説明文書に保護者が署名して、当日は必ずお子様に持参させてください。もし、この文書の内容が理解できない場合や、接種を受けさせたいがお子様が納得していない場合には、必ず保護者が同伴するようにしてください。

なお、保護者が接種を受けさせると判断していた場合にも、お子様がその場で拒否した場合や、医師が接種の適応がないと判断した場合には、実施されないことがあります。

1. ワクチンの目的

新型インフルエンザの感染者の多くは軽症のまま回復していますが、ごく一部に重症化している方がいます（表）。このワクチンの目的は、あなたのお子様に接種することで、新型インフルエンザに感染して重症化しにくくすることにあります。ただし、ワクチンの効果は完全ではなく、接種したからといっても、確実に重症化を予防することができるわけではないことを理解しておく必要があります。

表 新型インフルエンザによる入院患者と重症患者（2009年10月30日現在）

	総数	うち、10～14歳	うち、15～19歳
推定患者数	427万人	133万人	75万人
入院患者数 (推計患者数に対する比率)	3746人 (0.09%)	814人 (0.06%)	183人 (0.02%)
重症患者数 (推計患者数に対する比率)	259人 (0.006%)	50人 (0.004%)	9人 (0.001%)

※推定患者数は、平成21年7月27日から平成21年10月25日までの推計患者数

入院患者数は、平成21年7月27日から平成21年10月27日までに入院した者の数

重症患者数は、入院中に一時期でも急性脳症に罹患、又は人工呼吸器を利用した患者の数